

事業完了地区 4 春江町三丁目南地区 密集住宅市街地整備促進事業

当地区は戦前より耕地整理が行われ戦後には現在の街区が形成されていた。その後主に昭和30～40年代にかけて基盤整備が不十分なまま宅地開発が行われ、現在の小規模な戸建て住宅を中心とした街並みが形成された。道路は4m未満の細街路率が高く、公園などの空地も不足している状況であり、消防活動困難区域も存在していた。このことから主要区画道路を防災道路に位置づけ6mに拡幅し、合わせて不足している消防水利を補うため新設公園に防火水槽を設置した。

| | |
|--------|--|
| 事業地区面積 | 6.4ha |
| 事業期間 | 平成16～30年度 |
| 道路拡幅整備 | 拡幅前幅員3.6m 拡幅後幅員6.0m |
| 公園整備 | 春江やまぼうしひろば 138㎡ 春江三丁目ひろば 200㎡ 瑞江すずかぜ公園 2,548㎡ (防火水槽100t×2、非常用トイレ、井戸、かまどベンチ) |
| その他 | 春江町三丁目南地区地区計画 平成17年1月都市計画決定 |

事業区域図



道路拡幅整備



公園整備

春江三丁目ひろば (200㎡)



瑞江すずかぜ公園 (2,548㎡)

